

令和3年2月12日

各関係機関の長 殿

大学共同利用機関法人人間文化研究機構
国立民族学博物館長 吉田 憲司
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

このたび、本館では下記要領で教員を公募いたします。
つきましては、関係各位にご周知願うとともに、適任者の応募についてお取り計らいいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 公募人員及び職種

特任助教 1名

2. 任期

令和3年10月1日（予定）～令和4年3月31日（雇用期間満了後、更新することがあります。ただし、年度毎の更新とし、最長で当初採用日から10年までとなります。）

※人間文化研究機構において有期労働契約を締結していたことがある者は、任期を短縮することがあります。

【参照】人間文化研究機構特定有期雇用職員規程

〔当館HP（採用情報）参照：<https://www.minpaku.ac.jp/offer/>〕

3. 職務内容

本館IR室において、室長の指示の下、以下の業務をおこなう。

- ① IR等の情報収集・分析等に関する業務
- ② 中期目標・中期計画の策定及び実績評価に係る情報収集・分析、取りまとめ支援等に関する業務
- ③ 自己点検報告書、研究年報等の作成に係る情報収集・分析、取りまとめ支援等に関する業務
- ④ その他、職務の遂行のために室長が必要と認めた業務

4. 採用条件

上記「職務内容」の①～④の職務の遂行に必要な能力を有すること。なお、大学・研究機関、または企業・民間団体等において評価やIRに関連する業務に従事した経験を有すること、データの集積処理・統計分析をおこない結果を報告書等に可視化することができる能力を有することが望ましい。さらに、本館の研究教育活動に関心を有し、人文社会科学の研究支援に意欲をもつ者であることが望ましい。

5. 採用予定日

令和3年10月1日（応相談）

6. 勤務形態

人間文化研究機構職員の勤務時間及び休暇等に関する規程による。

身分は専門業務型裁量労働制が適用される常勤（フルタイム）の教員。

7. 給与及び手当 人間文化研究機構特定有期雇用職員規程による。

8. 保険 国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入。

9. 応募資格

(1) 修士以上の学位を有する者。あるいは、それと同等の学力、業績を有する者。

(2) 日本語のコミュニケーション能力を有する者。

10. 選考方法

書類選考後、面接（令和3年4月下旬～5月上旬予定）を実施する。おって面接を行う者に対しては、面接の方法を含めて通知する。なお、面接のための交通費、滞在費は支給しない。

11. 提出書類

(1) 国立民族学博物館教員公募申請書（別紙様式1）

(2) 履歴書（写真貼付）（別紙様式2）

(3) 研究業績書（別紙様式3）

(4) 職務内容についての抱負（1,000字以内）

(5) 職務内容に関するこれまでの経験と実績の概要（1,000字以内）

(6) 職務内容に関する経験や実績を示す資料等3点以内（任意）

(7) 推薦書一通

(4)(5)(6)(7)については様式自由。但し、A4サイズ。

12. 締切期日

令和3年3月31日（水） 必着

13. 書類提出先

〒565-8511 吹田市千里万博公園 10-1 国立民族学博物館 公募人事選考委員会 宛
封筒に「評価・IR 関連教員公募書類」と朱記し、書留郵便とすること。

なお、提出された書類等は原則として返却いたしません。（但し、返却を希望する場合は、その旨記載した文書を同封の上、返信用封筒に住所・氏名を記入し、切手を貼付すること。宅配便で返却する場合は、封筒に料金着払い（本人負担）のラベルを貼って同封すること。）

なお、提出書類を郵送等で送付できない場合は、ご相談ください。

※個人情報の取扱いについて

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、採用される方の情報を除き、すべての個人情報は責任をもって破棄します。採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究・教育等館内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

14. 問い合わせ先

国立民族学博物館 公募人事選考委員会に E-Mail にて問い合わせること。

E-Mail :kobo-jinji アット minpaku.ac.jp （アットを@に変更ください）